

突然の事故により植物状態になった母は【尊厳死の宣言書（リビングウィル）】を遺していた

「尊く厳かな死」公開中にトークショー開催

『映画「尊く厳かな死」を観て尊厳死を語ろう』

長尾和宏(日本尊厳死協会副理事長、医師、長尾クリニック病院長)・中川駿(「尊く厳かな死」監督)

マスコミ各位

いつも大変お世話になっております。

2017年7月15日(土)より新宿K's cinema、8月12日より大阪シアターセブンにてロードショー公開します映画『尊く厳かな死』(監督:中川駿)は、母親の尊厳死を受け入れるか否かで葛藤する家族の様子を、息子・娘・息子の嫁のそれぞれの視点から多角的に描き、中川監督の祖父を尊厳死という形で看取った実体験に基づいたオリジナル作品です。

公開中に本作のテーマである「尊厳死」「尊厳死の宣言書（リビングウィル）」について日本尊厳死協会副理事長である長尾和宏氏を迎えて、本作監督の中川駿とのトークショーを開催します。

つきましては是非、ニュースとしてお取扱いいただければ幸いです。宜しくお願い申し上げます。



「尊く厳かな死」感想文

日本尊厳死協会副理事長 長尾和宏

誰もが突然、予期せぬ急病や事故で植物状態に陥る可能性がある。そして救急救命処置を施しても回復せず終わりが近いと判断された時、家族は何を望むのだろうか。そうした事態を想定して医療への希望を元気うちに表明した文書がリビングウィルである。

この映画は我が国で初めてリビングウィルをテーマにした意欲作である。そしてそれを受け止める家族の葛藤が見事に描かれている。医療の発達と多死社会。そんな日本におけるリビングウィルの普及率はいまだ先進国中極めて低いのが現状だ。だからこそ本作品を多くの市民に観て頂き、自分のこととして考えてほしい。また多くの医療・介護関係者やそれを学ぶ人にも観て頂き、どうすれば本人と家族の気持ちに寄り添った医療・介護を提供できるのか、そして「尊く厳かな死」とは何なのか、大いに議論してほしい。

トークショー概要

■ 新宿 K's cinema 7月16日(日)13時から上映スタート (トークショーは上映後14時05分ごろから)

■ 大阪 シアターセブン 8月20日(日)10時40分から上映スタート (トークショーは上映後11時45分ごろから)

登壇者 長尾和宏(日本尊厳死協会副理事長、医師、長尾クリニック病院長)

中川駿(「尊く厳かな死」監督)

※ トークショーの時間は30分を予定しています。映画をご鑑賞頂いた方のみトークショーをご覧になれます。

※ 取材をご希望の方は、担当まで事前にご連絡ください。

■長尾和宏(ながお かずひろ)氏

1958年、香川県生まれ。医学博士。尼崎市で長尾クリニックを開業。外来診療から在宅医療まで、“人を診る”総合診療を目指す。今までに2000人以上のお看取りをしてきた。近著『薬のやめどき』、『痛くない死にかた』がベストセラーに。他、著書多数。日本尊厳死協会副理事長(関西支部長)のほか、エンドオブライフ・ケア協会理事、日本慢性期医療協会理事、日本ホスピス在宅ケア研究会理事。関西国際大学客員教授としても広く活躍中。

ストーリー

ある日、直樹の母が転んで頭を強打、脳に重大な損傷を負い、そのまま植物状態になってしまう。直樹と妹の由佳、そして直樹の妻・綾子の3人は突然の出来事に動揺を隠せないでいた。そんな中、母が「尊厳死の宣言書」（リビングウィル）を作成しており、かねてから尊厳死を望んでいた事を思い出す。直樹らは、母の尊厳死を受け入れるか否かの選択を迫られる。理性と感情の狭間で、葛藤する直樹らが出した答えとは…。

出演：イワゴウサトシ／松崎映子／篠田光里／中野健治／満利江／高橋弓利子

製作：中川組 配給・制作協力：ニューシネマワークショップ（Movies-High17）2015年製作/日本/60分/HD

2017年7月15日(土)～21日(金) 新宿K's cinemaにて公開・連日13:00～(1日1回上映)

2017年8月12日(土)～25日(金) 大阪 シアターセブンにて公開

料金：当日1300円/前売1000円

公式ホームページ <https://www.toutoku-ogosokanashi.com>

K's cinema 劇場ホームページ <http://www.ks-cinema.com>

シアターセブン 劇場ホームページ <http://www.theater-seven.com>

【 問い合わせ先 】

■ 中川駿(監督) nakagawa0513@gmail.com / 080-5385-1503

■ ニューシネマワークショップ 162-0042 東京都新宿区早稲田町73番地 村橋ビル2階

[担当]露木栄司 az@ncws.co.jp /TEL 03-5285-7455/FAX 03-5285-7457/携帯 090-4200-8195